

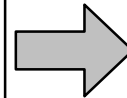
# 習志野市立大久保東小学校全面改築（建替え）基本計画書（概要版）

令和 5 年 3 月

習志野市教育委員会

## 改築基本理念

<b>習志野市の教育の目指す姿を実現するための学校施設の整備</b> <small>(習志野市第2次学校施設再生計画より抜粋)</small>	
基本目標：豊かな人間性と優れた創造性を育む 習志野の人づくり 基本方針：安全で潤いのある学校環境の整備	
○柔軟性に富んだ施設 多様化する教育や学習内容を確実に支える基盤として、多機能で柔軟性を備えた施設とし、変化する教育内容や教育方法に弾力的に対応できる構造にします。	
○ゆとりと潤いのある施設 児童生徒の学習の場・生活の場として、ゆとりと潤いのある施設とするとともに、学習意欲を高める生活空間などを形成します。	
○環境に配慮した施設 自然エネルギーの有効活用や緑化等を通して、環境への負荷を抑制し、周辺の自然環境と調和した施設とします。	
○安全・安心で質の高い教育環境 学校施設は災害時に地域の避難所になることから、地域の人々の生命を守る施設・機能を備えたものとし再生します。	
○地域との交流・連携施設 地域に開かれた学校づくりを推進するため、子どもを含めた地域の人々が交流・連携しやすい空間を形成します。	
<b>大久保東小学校の学校経営方針・教育目標より</b>	
○学校教育目標 未来を拓く生きる力の育成 (みんなと生きられる優しさと一人でも生きられる強さ)	
○子どもたちの合言葉 友だちいっぱい 花いっぱい あいさついっぱい うたいいっぱい	
○めざす子どもの姿	○重点項目
① 進んで学ぶ子	「どの子どもにも公平に」
② 豊かな心の子	「個々を認める」
③ 健康な体の子	「豊かな心を育む」



## 設計コンセプト ～未来を拓く生きる力の育成の創造のために～

### 『主体的・対話的で深い学び型の学習』を実現する学校づくり

- ICTを活用しやすい施設整備を行い、進んで学ぶ子を支援します。
- 学校施設全体を学びの場とした、多機能で柔軟性を備えた学びが出来る空間の整備をします。
- 図書室は調べ学習に配慮するとともに、児童が本を読みたいくなる環境となるよう整備します。

### 『心地よい環境』で学べる学校づくり

- 教室の採光や通風に配慮した学習環境をつくり、豊かな心の子を育む施設づくりを行います。
- 普通教室付近に多目的スペースを設けるなど、児童の居場所をつくり、学習意欲を高める生活空間を形成します。
- 健康な体の子の育成の為、出来る限り整形で広いグラウンドを確保し、体力向上に質する屋外環境を整備します。
- 感染症等の対策を踏まえ、児童が健やかに学習・生活できるように、換気等に配慮した施設計画を目指します。

### 『環境教育の推進』を図れる学校づくり

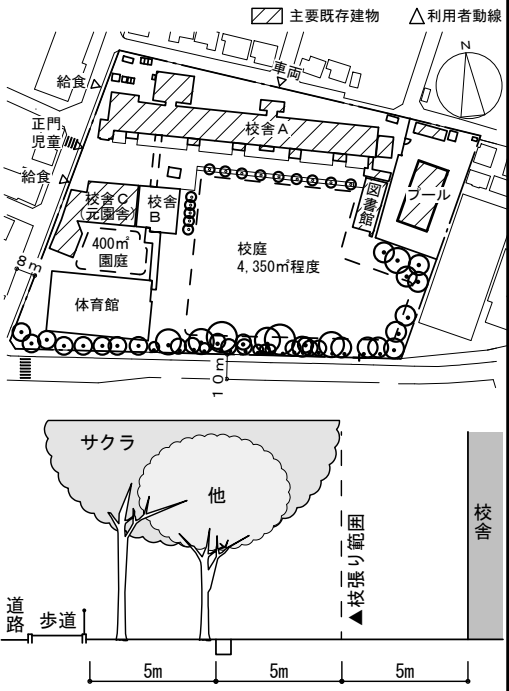
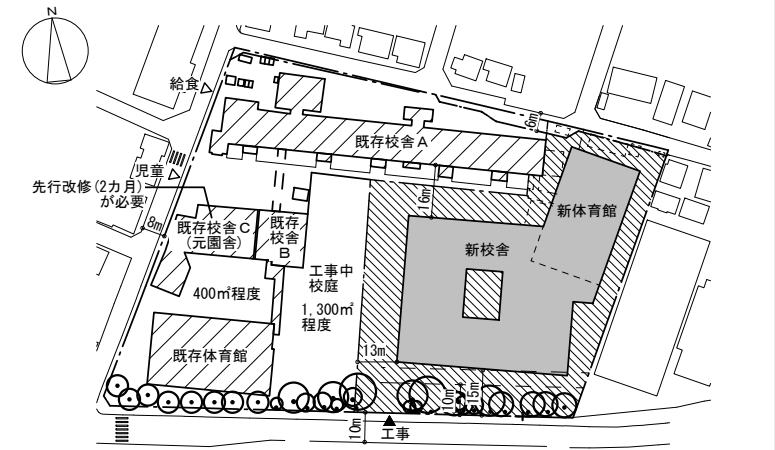
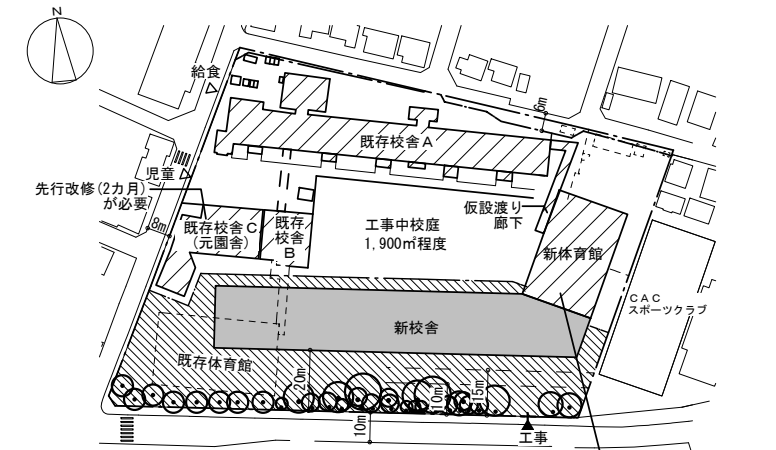
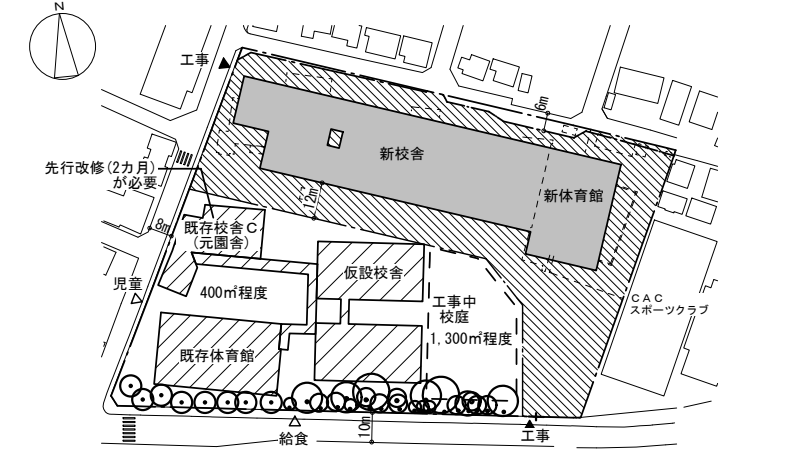
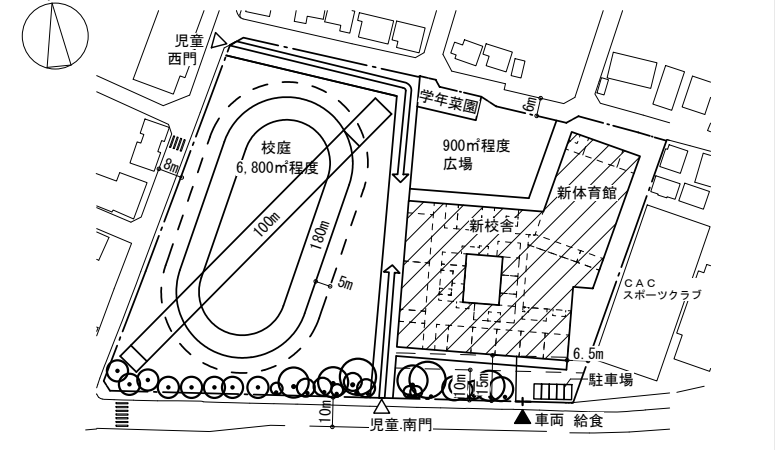
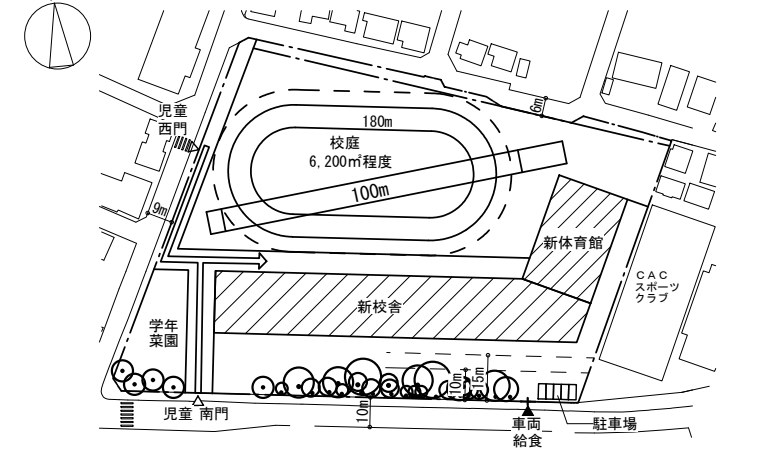
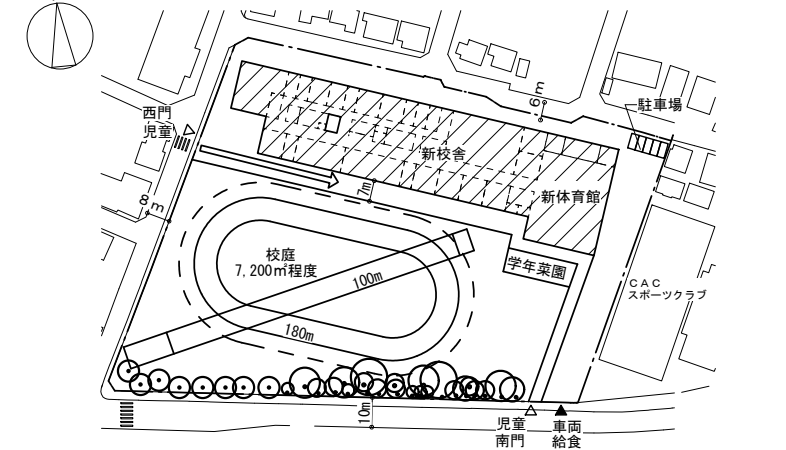
- 高断熱化や高効率照明の導入等、カーボンニュートラルと脱炭素社会の実現を目指し、環境負荷低減に向けた学校づくりとします。
- サクラ並木や花壇の整備など、周辺環境の自然と調和した計画とします。

### 『安心・安全』に配慮した学校づくり

- 明確なセキュリティラインの設定で、『守る範囲』を明確化します。
- 管理諸室はメインアプローチやグラウンドに面して配置するなど、児童の安全に配慮した計画とします。
- 災害、耐震、耐火性の優れた校舎とするとともに、防災備蓄倉庫やマンホールトイレ等の設置検討等、避難所としての防災機能の強化に配慮した学校づくりとします。

### 保護者や地域との交流・連携により、地域に愛着のもたれる学校づくり

- 体育館やグラウンドは地域開放が行いやすい広さの空間として整備します。
- 地域の連携と協働の拠点として、会議室や多目的室等を整備します。
- 地域開放時に学校側と明確なセキュリティ区画を設定し、安心安全な地域開放が行えるように整備します。
- ユニバーサルデザインの導入やバリアフリーに配慮し、誰もが分かりやすく使い易い施設づくりを行います。

○配置計画案に関する諸条件	A案 南側校舎案 (プール・図書館の先行解体案)			B案 南側校舎案 (順次建替え案)			C案 北側校舎案 (仮設校舎設置案)		
<p>・既存園舎：令和7年4月から仮移転・解体が可能</p> <p>・新校舎：6,200㎡+400㎡(給食室)+250㎡(放課後児童会)=6,850㎡程度</p> <p>・新体育館：1,150㎡程度(アリーナ：22m×30m以上)</p> <p>・運動環境：180mトラック、100m走路確保</p> <p>・駐車場：普通車5台以上</p> <p>・敷地条件：南側樹木の枝張り(10m程度)を考慮し枝張りから5m程度離隔を確保 敷地内に車両が入る面については道路幅員を9mに拡張が必要 その他の面については6m以上確保 既存建物解体期間はアスベスト無しの実働</p>  <p>凡例 ◎ 非常に良い ○ 良い △ あまり良くない、工夫が必要 ▲ 良くない、再考が必要</p>	4階建案	運営場所変更	児童会仮移転が必要。プールは敷地外授業となる。	4階建案	運営場所変更	児童会仮移転が必要。プールは敷地外授業となる。	3階建案	運営場所変更	教室及び児童会の仮移転が必要。給食センターの一時利用に伴い給食受渡室が必要。プールは敷地外授業となる。
	<p>(工事中)</p> 			<p>(工事中)</p> 			<p>(工事中)</p> 		
	<p>(完成)</p> 			<p>(完成)</p> 			<p>(完成)</p> 		
<p>①工事期間(実働)</p> <p>②工事中の校舎環境(近接施工等)</p> <p>③工事中の屋外運動環境</p> <p>④校舎環境(配置、形状等)</p> <p>⑤屋外運動環境(広さ、形状等)</p> <p>⑥周辺環境(登下校路、日影等)</p> <p>⑦工事費 ( )の数字は、A案を100とした場合の工事費想定割合を示す。</p>	<p>約34カ月 (改修2カ月、解体2カ月、校舎20カ月、解体5カ月、校庭5カ月)</p> <p>普通教室等と工事ヤードの間に適切な離隔距離が確保できる</p> <p>整形な運動スペースが確保できる (1,300㎡+400㎡=1,700㎡)</p> <p>建物形状が整形となる 広い中庭により、通風・採光を確保しやすい</p> <p>180mトラックが配置できる 冬の午前中は校庭の一部が校舎の影となる</p> <p>南北からの登下校動線を確保できる 日影が周辺地域に及ぶ影響が現況より小さい (他の案よりもさらに影響が小さい)</p> <p>校舎解体・建設費・外構費 (100)</p>	<p>約49カ月 (改修2カ月、解体2カ月、体育館12カ月、解体3カ月、校舎20カ月、解体5カ月、校庭5カ月)</p> <p>既存校舎B・既存校舎Cに対し、新校舎が近接施工となる</p> <p>整形な運動スペースが確保できる(1,900㎡)</p> <p>建物形状が整形となる</p> <p>180mトラックが配置できる 冬は終日校庭の大部分が校舎の影となる</p> <p>南北からの登下校動線を確保できる 日影が周辺地域に及ぶ影響が現況より小さい</p> <p>校舎解体・建設費・外構費 (順次建替えに伴う経費共) (101)</p>	<p>約42カ月 (仮設校舎4カ月、校舎解体5カ月、校舎20カ月、体育館・仮設解体8カ月、校庭5カ月)</p> <p>普通教室等と工事ヤードの間に適切な離隔距離が確保できる</p> <p>整形な運動スペースが確保できる (1,300㎡+400㎡=1,700㎡)</p> <p>建物形状が整形となる 3階建てであるため、校内の移動に伴う負担が小さい</p> <p>180mトラックが配置できる 校庭に校舎の影が概ね生じない</p> <p>南北からの登下校動線を確保できる 北側隣地への日影の影響が現況よりも大きい</p> <p>校舎解体・建設費・外構・仮設校舎費 (117)</p>						

